

2025 年度定期総会 議案書

2025 年 7 月 10 日



【議案】

第1号議案 2023・24年度事業報告

第2号議案 2023・24年度会計報告ならびに監査報告

第3号議案 2025年度事業計画(案)

第4号議案 2025年度予算(案)

第5号議案 定款の改正について

2023年度事業報告

日本ソフトパラフェンシング協会

1. 主催事業

2023.10.19 国立競技場でのレガシーツアー
代表して、馬場会長、廣瀬理事、日置理事が参加。

2. 受託事業

2023. 9. 2 パラスポーツフェスタちば2023 (同フェスタ実行委員会から受託)
於:千葉ポートアリーナ

2023.10.15 【荒天中止】千葉市中央区ふるさとまつり (千葉市から受託)
於:千葉市科学館 きぼーる

3. ワークショップ

2023. 4.19 パラスポーツ講座(普及審判講習)
於:帝京平成大学池袋キャンパス 主催:JSPFA

2023. 4.23 第6回ボッチャ綱取り合戦 & ソフトパラフェンシング体験会
於:千葉市穴川コミュニティセンター 主催:千葉市穴川コミュニティセンター

2023. 5.27 ちば学リレー講座(普及審判講習)
於:千葉商工会議所 第1ホール 主催:ちば産学官連携プラットフォーム

2023. 6.11 高校生のためのボランティア体験講座(普及審判講習)
於:千葉県立東金青少年自然の家 主催:千葉県教育委員会

2023. 7.23 地区交流会
於:藤治台自治会集会所 主催:佐倉市根郷地区社会福祉協議会

2023. 9.10 ちばボランティアフォーラム2023
於:JFA夢フィールド カンファレンスルーム 主催:千葉県

2023. 8.21-25 パラスポーツ指導概論(集中講義)(普及審判講習)
於:植草学園大学 主催:植草学園大学

2023.10.19 パラスポーツ講座(育成・普及審判講習)
於:帝京平成大学池袋キャンパス 主催:JSPFA

2023.11.1 ソフトパラフェンシング体験講座
於:睦沢町立睦沢小学校 主催:睦沢町教育委員会

2023.12. 5 障害者週間記念行事
於:セルフ・ガーデンハウス(千葉市緑区) 主催:セルフ・ガーデンハウス

2024. 2. 4 にこスポ体験会(普及審判講習)
於:横浜町児童センター(青森県上北郡) 主催:横浜町総合型地域スポーツクラブ

2024. 2. 7 パラスポーツ講座(普及審判講習)
於:敬愛大学稻毛キャンパス 主催:敬愛大学地域連携センター

2024. 2. 9 パラスポーツ講座(普及審判講習)
於:名取市立閑上小中学校(宮城県名取市) 主催:名取市、敬愛大学

2024. 2.15 Inage Image(課題解決型学習活動)
於:敬愛学園高等学校 主催:敬愛学園高等学校

2024. 2.25 ちばボランティアナビフェスタ
於:イオンモール幕張新都心イオンホール 主催:千葉県

2024. 2.27 オリンピックイヤーにパラスポーツ体験!(普及審判講習)
於:千葉市千葉中央コミュニティセンター 主催:チーム千葉ボランティアネットワーク

2024. 3.11 パラスポーツ交流フェスタinいちはら
於:帝京平成大学池袋キャンパス 主催:市原市、帝京平成大学

4. メディア掲載

2023.11. 1 「国際交流経験、原動力に 簡易フェンシング考案、普及へ」
小枝理事へのインタビュー記事(千葉日報)掲載

2024. 1.14 東京2020大会大学連携レガシーネットワーク(大学連携LNW) ウェブサイト掲載

2024. 2. 4 「誰でも楽しめる新スポーツ「ソフトパラフェンシング」の体験会」
青森放送(日本テレビ系列)ニュース番組にて放映

2024. 2.11 「被災者支援続ける千葉の大学生、新パラスポーツで交流」(河北新報)掲載

5. 学会発表

2023. 5.13 令和5年度第1回千葉県体育学会大会 於:千葉大学教育学部
「東京2020大会のレガシーづくりに関する実践研究
～日本ソフトパラフェンシング協会の活動を通じて(第2報)～」

2023.12. 2 令和5年度第2回千葉県体育学会大会 於:国際武道大学
「東京2020大会のレガシーづくりに関する実践研究
～日本ソフトパラフェンシング協会の活動を通じて(第3報)～」

6. 表彰

2024.3 千葉市大学市長賞
受賞者: 日置理子理事(帝京平成大学)、小枝亜耶乃理事(敬愛大学)

7. コンソーシアムへの参加

2024. 1.29 スポーツ庁「Sport in Life コンソーシアム」への加盟承認

8. 審判講習

普及審判員講習 修了者 累計450名
育成審判員講習 修了者 累計 14名
(2024年3月31日現在)

以上

2024年度事業報告

日本ソフトパラフェンシング協会

1. 主催事業

実施なし

2. 受託事業

2024. 5. 4	ソフトパラフェンシング体験会 (会場運営会社から受託) 於:ビッグホップガーデンモール印西
2024. 6. 1	ソフトパラフェンシング体験会 (千葉市都市アイデンティティ推進課から受託) 於:千葉開府まつり2024会場(本町公園:千葉市中央区)
2024. 8.24	パラスポーツフェスタちば2024 (同フェスタ実行委員会から受託) 於:千葉ポートアリーナ
2024. 9.21	ちば学リレー講座 (ちば産学官連携プラットフォームから受託) 演題:「ちばのパラスポーツ～千葉市のパラスポーツ普及振興活動の課題と展望」 於:敬愛大学生涯学習センター
2024.10.11	パラスポーツ体験会 (敬愛大学 大学祭実行委員会から受託) 於:敬愛大学稻毛キャンパス
2024.10.27	ソフトパラフェンシング体験 (淑徳大学 大学祭実行委員会から受託) 於:淑徳大学千葉キャンパス
2025. 3.15	パラスポーツ交流フェスタINいちはら 於:帝京平成大学千葉キャンパス 主催:市原市、帝京平成大学

3. ワークショップ

2024. 6.16	高校生のためのボランティア体験講座(普及審判講習) 於:千葉県立東金青少年自然の家 主催:千葉県教育委員会
2024. 9. 7	パラスポーツ指導概論(集中講義)(普及審判講習) 於:植草学園大学 主催:植草学園大学
2025. 2.11	「ボランティア」でつながる体験交流会 (普及審判講習を実施) 於:敬愛大学稻毛キャンパス1号館 主催:千葉県、ちばボランティアナビ

4. コンソーシアムへの参加

2024.10.11	Sports in Life 交流会 於:文部科学省 主催:スポーツ庁
------------	--

5. 審判講習

普及審判員講習 修了者 累計590名

育成審判員講習 修了者 累計 14名

(2025年3月31日現在)

2023年度 日本ソフトパラフェンシング協会 収支決算書

2023年4月1日～2024年3月31日

1. 収入の部

(単位：円)

項目	金額	備考
前年度繰越金	62,420	
事業受託費	100,000	千葉市スポーツ振興課
スポンサー協賛費	30,000	(株)プライムビーピー
協賛会費	20,000	2件 (馬場会長ほか1件)
銀行利息	0	
合計	212,420	(A)

2. 支出の部

(単位：円)

項目	金額	備考
事務用品費	5,870	ゴム印、会計印
消耗品費	11,328	ボール、ステッカー、バルーン等
受託事業スタッフ謝金	30,000	パラスポーツフェスタちば
合計	47,198	(B)

3. 差引残高

$$(A)-(B) = 165,222\text{円}$$
 を、次年度予算に繰り越します。

2024年3月31日

事務局長 藤森孝幸

関係諸帳簿等を確認し、監査した結果、正確かつ適正に処理されていることを確認したことを報告します。

2024年3月31日

監事 下永田修二

(押印省略)

2024年度 日本ソフトパラフェンシング協会 収支決算書

2024年4月1日～2025年3月31日

1. 収入の部

(単位：円)

項目	金額	備考
前年度繰越金	165,222	
事業受託費	155,000	千葉市スポーツ振興課、(株)R・AD
スポンサー協賛費	30,000	(株)プライムビーピー
協賛金	20,000	2件（馬場会長ほか1件）
銀行利息	106	
合計	370,328	(A)

2. 支出の部

(単位：円)

項目	金額	備考
レンタルサーバー使用料	11,880	GMOペペポ
消耗品費	48,510	協会ビブス、ステッカー、バルーン等
受託事業スタッフ謝金	91,000	@2000×35、@3000×7、@10000×1
手数料	4,420	振込手数料、両替手数料等
合計	155,810	(B)

3. 差引残高

$$(A)-(B) = 214,518\text{円}$$
 を、次年度予算に繰り越します。

2025年3月31日

事務局長 藤森孝幸

関係諸帳簿等を確認し、監査した結果、正確かつ適正に処理されていることを確認したことを報告します。

2024年3月31日

監事 下永田修二

(押印省略)

2025年度事業計画(案)

日本ソフトパラフェンシング協会

1. 受託事業

2025. 6. 1 ソフトパラフェンシング体験 (千葉市都市アイデンティティ推進課から受託)
於:千葉開府まつり2025会場(中央公園:千葉市中央区)

2025. 8.23 パラスポーツフェスタちば2025 (同フェスタ実行委員会から受託)
於:千葉ポートアリーナ

5. ワークショップ

通年

- ・加盟大学が各々主催する普及審判講習、体験会の実施
- 各自治体等からの依頼による体験会の実施
- 小学校、中学校での出前授業
- ※教職員理事の本務優先、また元学生理事の就職により、事業件数の減少が予想される。
- ・スポーツ庁「Sport in Lifeアワード」への申請
- ・

以上

【案】2025年度 日本ソフトパラフェンシング協会 予算書

2025年4月1日～2026年3月31日

1. 収入の部

(単位：円)

項目	金額	備考
事業受託費	100,000	千葉県、千葉市、民間事業者等
スポンサー協賛費	30,000	(株)プライムビーピー
協賛金	20,000	
銀行利息	100	
前年度繰越金	214,518	
合計	364,618	(A)

2. 支出の部

(単位：円)

項目	金額	備考
消耗品費	100,000	競技用品、講習会資料、事務用品
レンタルサーバー費	11,800	GMOペパボ
受託事業スタッフ謝金	100,000	@2,000円×50名
振込手数料	8,800	@880円×10件
予備費	144,018	
合計	364,618	(B)

2024年4月1日

日本ソフトパラフェンシング協会

事務局長 藤森孝幸

定款の改正について(会長提案)

当協会定款第15条の規程を、以下の通り改正したい。

現行	改正案
<p>第15条 この団体の設立時の役員は次のとおりとする。</p> <p>会長:馬場宏輝(帝京平成大学) 理事長:遠藤隆士(植草学園大学) 事務局長兼任理事:藤森孝幸(敬愛大学) 理事:鈴木恵(植草学園大学)、小枝亜耶乃(敬愛大学)、澤田佳穂、加茂春奈、逢坂幸那(千葉大学)、日置理子、廣瀬莉奈(帝京平成大学) 監事:下永田修二(千葉大学)</p>	<p>第15条 この団体の設立時の役員は次のとおりとする。<u>なお、設立時の役員が退任する場合は、名誉役員とする。</u></p> <p>会長:馬場宏輝(帝京平成大学) 理事長:遠藤隆士(植草学園大学) 事務局長兼任理事:藤森孝幸(敬愛大学) 理事:鈴木恵(植草学園大学)、小枝亜耶乃(敬愛大学)、澤田佳穂、加茂春奈、逢坂幸那(千葉大学)、日置理子、廣瀬莉奈(帝京平成大学) 監事:下永田修二(千葉大学)</p>

(理由)

当協会は東京パラリンピックのレガシーとして設立されたが、ソフトパラフェンシングの創作及びそれに伴う協会の設立には、当時大学生であった「学生理事」の貢献は不可欠であった。しかしながら、学生理事だった7名も社会人になるなど、立場も関わり方も変化してきている。

よって、第15条に「設立時の役員が退任する場合は、名誉役員とする」の規程を追加し、設立時の貢献に敬意を表すしきみを設けたい。

なお、本改正案が承認されましたら、まず元学生理事7名に役員継続の意思を確認を行うこととし、退任を希望される方がいらっしゃった場合は、臨時総会(メールによる持ち回り審議を予定)により役員の変更をお諮りしたい。

※根拠規程

日本ソフトパラフェンシング協会 定款

第6条 この会に、次の役員をおく。

会長、理事長、理事(10名以内)、監事

第7条 役員の任期は特に定めない。役員の変更については理事会で検討し、総会で議決する。

以上

日本ソフトパラフェンシング協会 役員名簿

2025年4月1日現在

職名	氏名	所属	備考
会長	馬場 宏輝	帝京平成大学 健康医療スポーツ学部	
理事長	遠藤 隆志	植草学園大学 発達教育学部	
理事	泉 美帆子	帝京平成大学 健康メディカル学部	
理事 事務局長	藤森 孝幸	敬愛大学・敬愛短期大学 地域連携センター	
理事	鈴木 恵	教員	植草学園大学 卒業生
理事	小枝 亞耶乃	ネットトヨタ千葉株式会社	敬愛大学 卒業生
理事	澤田 佳穂	株式会社テーブルマーク	千葉大学 卒業生
理事	加茂 春奈		千葉大学 卒業生
理事	逢坂 幸那		千葉大学 卒業生
理事	日置 理子	株式会社ヒマラヤ	帝京平成大学 卒業生
理事	廣瀬 莉奈	千葉市立高等特別支援学校	帝京平成大学 卒業生
監事	下永田 修二	千葉大学 教育学部	

日本ソフトパラフェンシング協会 定款

第1章 名称及び事務所

第1条 この団体は、日本ソフトパラフェンシング協会といい、協会所在地は会長の所属する機関とし、事務局を会長が定めた場所に設置する。

第2章 目的及び事業

第2条 この団体は、復興五輪の理念を持つ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーとして開発したソフトパラフェンシングの普及を通じ、パラフェンシングの普及につなげるとともに、SDGsの理解や共生社会の実現を目指すことを目的とする。

第3条 この団体は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. ソフトパラフェンシングの普及・促進
2. 日本パラフェンシング協会との連携
3. 東京2020パラボランティア同窓会の開催
4. その他この団体の目的達成に必要な事業

第3章 会員及び組織

第4条 この団体の会員は、団体の目的に賛同する者をもって組織する。

第5条 この団体に、専門分科会及び支部をおくことができる。

第4章 役員

第6条 この会に、次の役員をおく。

会長、理事長、理事(10名以内)、監事

第7条 役員の任期は特に定めない。役員の変更については理事会で検討し、総会で議決する。

第5章 会議

第8条 この団体の会議は、総会、理事会とする。

第9条 総会は全ての役員をもって構成し、毎年1回以上会長が召集する。役員の半数の出席者をもって成立する。総会は、出席者の過半数をもって議決する。

第10条 理事は理事会を構成する。理事会は必要に応じ理事長が招集し、団体の企画運営に関する事項等、定款に基づいて職務を執行する。

第6章 事業年度

第11条 この団体の事業年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第7章 会計

第12条 この会の経費は、次の収入による。

1. 事業収入
2. 助成金
3. 寄附金
4. その他

第13条 この団体の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。なお、会計業務は、事務局

長が行うものとする。

第6章 事業報告および決算

第14条 この団体の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、事務局長兼任理事が作成し、監事の監査を受けた上で、総会にて承認を得る。

第7章 設立時の役員

第15条 この団体の設立時の役員は次のとおりとする。

会長：馬場宏輝(帝京平成大学)

理事長：遠藤隆士(植草学園大学)

事務局長兼任理事：藤森孝幸(敬愛大学)

理事：鈴木恵(植草学園大学)、小枝亞耶乃(敬愛大学)、澤田佳穂、加茂春奈、逢坂幸那(千葉大学)、日置理子、廣瀬莉奈(帝京平成大学)

監事：下永田修二(千葉大学)

第8章 附 則

第16条 この団体の運営のための細則は、別に定めることができる。

第17条 この会則は、2022年8月29日より実施する。